

バイオ医薬品による医療の進歩 – 基礎知識及び医師・薬剤師の視点から –

一般社団法人 くすりの適正使用協議会
公益財団法人 日本薬剤師研修センター

【概要】

バイオ医薬品を理解するための基礎知識と最新情報を概説し、次いで、医師の立場から、バイオ医薬品による医療の変遷、薬剤師に求めること等を述べ、最後に、薬剤師の立場から、がん治療における薬薬連携、求められている薬剤師の役割等について概説します。バイオ医薬品について薬剤師が備えておくべき基礎知識から薬薬連携に至るまで、幅広い内容を分かりやすく解説しており、特に、保険薬局薬剤師の視聴が多いという点を考慮して、薬局現場で役立つ内容を意識した内容となっています。

【プログラム】（敬称略・講師所属等は収録当時）

開講にあたって 5分

俵木 登美子（たわらぎ とみこ）一般社団法人くすりの適正使用協議会 理事長

講義 1 薬剤師が知っておきたいバイオ医薬品の基礎知識 30分

石井 明子（いしい あきこ）国立医薬品食品衛生研究所 生物薬品部長

講義 2 バイオ医薬品により変化した関節リウマチ治療 30分

吉田 智彦（よしだ ともひこ）世田谷リウマチ膠原病クリニック 統括院長

講義 3 がん領域における医療機関と薬局の連携 30分

松井 礼子（まつい れいこ）国立がん研究センター東病院 副薬剤部長